

研修会

坂田ヶ池周辺の昆虫

高野ふみ江（非協議会員）

日 時：2010年7月31日（土）10～15時 天候：快晴

講 師：成田自然観察会 会長 岡田幸雄 氏

参加者：協議会員計22名、非会員指導員8名、一般参加者 大人2名・子ども2名、

成田西陵高校9名（教諭1名・生徒8名）、NPO法人 成田坂田ヶ池の友27名

指導員：伊藤（道）、遠藤、大山、岡田、勝野、栗山、小西、阪上、佐藤（哲）、蒜、末永、

田井中、高井、高橋、高山、中村（高）、藤崎、松川、宮川、盛一、吉田（祥）、和仁

7月31日（土）の暑い中、成田市で研修会を行いました。午前中は千葉県立成田西陵高校を訪れて、昆虫館・蝶の館を見学し、珍しい昆虫や標本を観ました。蝶の館は広い大きなハウスで、オオゴマダラ・ツマベニチョウ・リュウキュウアサギマダラ・カバタテハ・シロオビアゲハが優雅に飛び交い、それぞれの蝶の食草が植えられ、そこには特にオオムラサキの幼虫がたくさん見られました。

高校の担当の清水先生と高校生の熱心な取り組む姿は輝いていました。感動でした。

昼には坂田ヶ池総合公園で、「NPO法人 成田坂田ヶ池の友」の会の皆さんの御好意により、餅つきでおもてなしを受けました。暑い中、お雑煮・おしるこ・からみ餅はとても美味しく、交流も深まりました。

午後は、公園のフィールドで観察会を行いました。ほんの一部分を歩いたのですが、公園の中心の「坂田ヶ池」にはたくさんの蓮の花が咲き、ある箇所では「シダ」が元気に青々と生い茂り、その間から見える山肌には清水が湧き出て、無数の横長の穴が開いている。良く見てみると、その穴の中には大小の「サワガニ」が住んでいるのです。又、一部のメンバーは「オオムラサキ」が舞っているのにも出会った、とのことでした。

「成田自然観察会」のメンバーは、当公園を拠点に専用のハウスを建てて「オオムラサキ」を育てて増やす活動をしています。自然の中でたくさんの「オオムラサキ」が舞うことを願い、今回参加したそれぞれが感想を述べ合い、散会しました。

千葉県立西陵高校では、毎月第四土曜日に一般公開しています。自然豊かな坂田ヶ池総合公園と併せて是非一度訪れてみてください。魅力いっぱいの今回の研修会でした。

